

# つくば異分野融合医学セミナー

2024年10月 25日 (金) 17:00-20:30

対面会場: 筑波大学医学エリア 健康医科学イノベーション棟8階講堂

対面のみ

要事前登録

#### 異分野間の交流から生まれる共同研究や医療応用に興味ある方は是非ご参加ください。

本セミナーは、基礎から臨床までの多様な研究分野を融合し交流を図る場として定期的に開催します。 今回の基調講演では、医用AIの成功事例である内視鏡画像診断支援に関して、技術開発から社会実装に至るまでの経緯を名古屋大学の森健策先生にご講演いただきます。

●16:00~ 未来医工融合研究センター (CIME) 見学会

会場:筑波大学附属病院 B棟11階CIME【要事前参加登録、参加費無料】

●17:00~ 第1部 基調講演とポスターセッション

会場:健康医科学イノベーション棟8階講堂【要事前参加登録、参加費無料】

●17:00~ 開会の挨拶

筑波大学 サイバニクス研究センター長 黒田 嘉宏

●17:05~ 基調講演

名古屋大学·教授 大学院情報学研究科

情報基盤センター長森健策

「AIを用いた画像診断支援 ~基礎開発から国内初の薬事承認取得までの秘話~ |

●17:45~ 休憩 & ポスター発表準備

●17:55~ ポスターセッション & ディスカッション

●18:35~ 閉会の挨拶

筑波大学つくば臨床医学研究開発機構 副機構長 町野 毅

●19:00~ 第2部 交流会:事業紹介&参加者交流

会場:つくばスタートアップパーク (つくば市吾妻2-5-1 つくば市産業振興センター) 軽食とお飲み物を準備いたします【要事前参加登録、参加費 3,000円】

※当日会場で現金にて徴収させていただきます

参加 登録



こちらのQRコードまたは下記URLからお申込み下さい。

https://x.gd/cime\_seminar6 申込締切:10月18日(金) 対面 会場 筑波大学医学エリア 健康医科学イノベーション棟8階講堂 https://www.tsukuba.ac.jp/access/ts ukuba-campus/health&medical.html

主催: 筑波大学つくば臨床医学研究開発機構

**企画運営協力:** つくば異分野融合医学協会

**共催:** ◆ 筑波大学医学医療系学術委員会

◆ JST共創の場形成支援プログラム 「つくば型デジタルバイオエコノミー社会形成の国際拠点」

Venture Café Tokyo TSUKUBA CONNECT

## ●演者プロフィール



名古屋大学・教授 大学院情報学研究科 情報基盤センター長

#### 森 健策

平成4年 名大・工・電子工学科卒業、平成8年 名大・工学研究科情報工学専攻・博士後期課程修了、平成8年 JSPS特別研究員(PD)、平成9年名大・工学研究科計算理工学専攻・助手、平成13年 名大・難処理人工物研究センター助教授、平成13年スタンフォード大学・医学部脳神経外科・客員助教授、平成21年 名大・情報連携統括本部・教授、平成28年名古屋大学・情報基盤センター長、平成29年 名大・情報学研究科教授、令和3年7月国立情報学研究所・医療ビッグデータ研究センター長、令和4年4月文部科学大臣表彰科学技術省など受賞

### ●ポスター発表

演題1. 「膀胱内視鏡AIへの自動生成画像を用いた事前学習の適応」 池田 篤史(筑波大学 医学医療系腎泌尿器外科)

演題2. 「AIを活用した大腸内視鏡検査」 坂本 琢(筑波大学 医学医療系消化器内科)

演題3. 「生体情報に基づく非定型会話フローを行う大規模言語モデルでのカウンセリング支援システムの設計」 小柳出 陽道(筑波大学 システム情報工学研究群)

演題5. 「MPI 画像法を用いた磁性粒子の生体内定量可視化かつ選択的ハイパーサーミア」 鄭 智偉(産業技術総合研究所 健康医工学研究部門)

演題6. 「超音波診断・超音波治療プラットフォームの開発」 高木 亮(産業技術総合研究所 健康医工学研究部門)

演題7. 「疎水化タラゼラチン粒子の架橋密度による止血・接着能の制御」 西野 初音(物質・材料研究機構 高分子・バイオ材料研究センター/筑波大学応用理工学類)

演題8. 「直鎖/分岐アルキル基を導入した組織接着剤の設計と機能評価」 南阪本 咲月(物質・材料研究機構 高分子・バイオ材料研究センター/筑波大学応用理工学類)

演題9. 「DDS用機能性イオン化脂質に関する脂質膜相転移モデル」 宮﨑 雄大(JSR株式会社 JSR Bioscience and informatics R&D center)

演題10. 「A Novel, Orally Available, Selective Orexin-2 Receptor Agonist, E2086, Enhances Wake-Promotion and Treats Narcolepsy-like Symptoms in Narcolepsy-Model Mice」 畠中 謙(エーザイ株式会社 筑波研究所 Protein Integrity & Homeostasis Domain)

演題11. 「Long-form orexin-A has a larger dynamic amplitude of the circadian rhythm than its metabolite form」
山内 英美子(エーザイ株式会社 筑波研究所 Discovery Concept Validation Function)

筑波大学つくば臨床医学研究開発機構 CIME事務局

E-mail: TR\_info@md.tsukuba.ac.jp

TEL: 029-853-3630

お問合せ



